

## 「第2回 新型コロナウイルスによるサークル活動の影響について」 アンケート集計報告とこれからについて

令和3年2月22日

子育て・サークル応援グループ MaMa ぽっけ

12月の第3波といわれる感染症対策としての外出自粛は、子育て世代の日常にもさらに大きな不安を感じさせることとなりました。感染症対策の中での活動が一年近く続き、今また、年度替わりが近づく中、活動に影響が出ているのではと心配になり、令和2年3月に続いて「第2回 新型コロナウイルスによるサークル活動の影響について」のアンケートを実施しました。その報告とこれからのサークル支援活動について考えてみました。サークルを運営するお母さんたち、子育て支援を行う団体や機関の皆さんと一緒に工夫をこらしていくことで、いつもの楽しいサークル活動が復活しますように祈っています。

アンケート対象：安佐南区内子育てサークル（24サークル）

代表者宛に安佐南区社協より送付、切手つき返信用封筒を同封

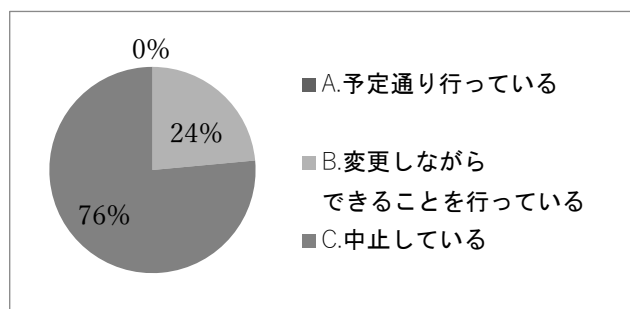
アンケート実施日：送付日1月28日、アンケート回収締切日2月8日

アンケート回収数：2月15日現在、18サークル（75%）

### <アンケート報告>

#### ① 令和2年12月半ばよりこれまで、サークル活動はどうされていますか？

A. 予定通り行っている	0サークル
B. 変更しながら できることを行っている	4サークル
C. 中止している	14サークル



#### ●B.と答えた方の「具体的にどのようにしているか?」という回答より

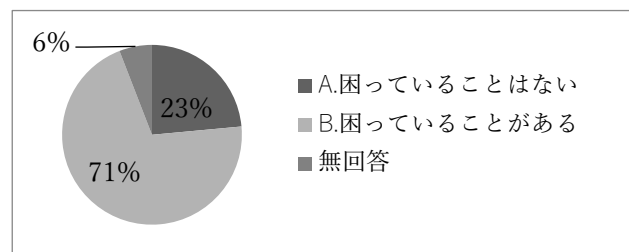
- ・12月は感染者（県内）が多かったので活動を中止した。1月は公民館が使えなかったが、県内は落ち着いていたので公園で外あそびをした。自由参加とした。持ち帰れるおもちゃ（福笑い）を作ってくばった。
- ・Zoomを使いオンラインで定例会を行っています。普段遠方で参加しにくい方もオンラインだと参加しやすいと言われています。長くなると大変なので40分間と時間を決めて行っています。
- ・公民館での活動ができなくなったので、公園あそびに変更している。公園も同じ公園ではなく違うところに行ったりしている。
- ・サークルメンバーで集まって、公園あそびをしている。

●C.と答えた方の「それはどうしてか?」という回答より

- ・公民館・児童館・集会所の利用ができないため（7）
- ・サークルメンバーは生後半年から1歳までの子どもが多く、公民館で集まるにはまだ安心できないと考え中止にしている。歩けない子どもも多いので公園への変更もしていない状況です。
- ・広島市の感染者数の増加と、広島市の感染予防対策期間中のため（2）
- ・広島市の集中対策期間中は、活動を中止したほうが良いという声が多数あったので。
- ・12月15日のクリスマス会はメンバーと相談の上、時間を短縮して行い、以後中止しています。基本的には、常設OSオアシスの状況に合わせて活動をしています。オアシスが中止の場合はサークルもお休みとしている。
- ・12月半ばから活動を中止しています。広島の感染が拡大したからです。2月より再開する予定です。引き続き、感染対策をして活動したいと思っています。
- ・親はマスクをしたり、密にならないように気を付けて行動できますが、子どもはその辺りができず子ども同士の感染がこわいと思ったので。2月後半まで中止予定（利用している集会所が2月中旬まで利用不可なので）
- ・寒いので、外あそびで公園も今は行っていない。
- ・活動するお部屋があまり広くなく、人数も多いので密になるため。

② サークル活動について、「困っていること・心配なこと・気になること」はありますか？

A. 困っていることはない	5 サークル
B. 困っていることがある	12 サークル
無回答	1 サークル



●A.と答えた方の「工夫していることなどは?」という回答より

- ・小さい子（0～2歳）が多いので、特に制作もたくさんせず、のんびりあそばせたりお母さんたちのお話会をすることが多いので、活動自体には特に不安にはなりません。
- ・今は活動していませんが、2月7日以降公民館が使用できるようになれば、換気・消毒・マスク着用などを気を付けて活動する予定です。メンバーとは、LINEで連絡を取れるようにしているので、コミュニケーションも取れています。
- ・自分が楽しいと思う範囲でサークルのメンバーと公園あそびをしたり、来年度につながるようにしている。
- ・2月から公民館が使えたら、できる範囲で工作やお楽しみ会などをしようと計画をしています。皆さんとっても楽しみにしています。
- ・公園で一緒にあそんだりして、サークル中止前よりも会って話をするが増えたから。ただ、私が6月に出産予定でその時のサークル活動は少々心配ではあります。

## ●B.と答えた方の「具体的にどんなことに困っているか？」という回答より

- ・コロナ禍での活動のため、新規メンバーの勧誘が難しく今期メンバーの卒業でメンバーがいなくなってしまうこと。
- ・活動を中止したり、再開したりしているのですが、次年度の新規メンバー募集ができないこと。(4)
- ・いつまで中止したらよいのか判断がしづらいです。今のところ2月7日までと考えていますが、全国的にはコロナが落ち着かないし、悩み中です。
- ・活動があまりできず、勧誘もしにくいので、次期メンバーが集まらない。サークルがなくなりそう。
- ・活動に制限がかかること。
- ・新規メンバーが増えないこと。(3)
- ・いつ再開できるのかという目途がたたないので、計画が立てられない。来年度に向けた引継ぎ(役員交代)ができていない。
- ・経験者が減ってきて、OBさんに行事が頼りがちになってきている。普段の活動は新しい人も増え、いろいろなアイデアをもらって楽しんでいる。
- ・3月のお別れ会ができるか心配。会って話し合いもできないので困っています。

## ●無回答より

- ・私のサークルはこの春で解散することになりました。本当なら12月にクリスマス体験会を行い、メンバー増員し継続する予定でしたが、体験会2日前に広島市集中対策期間に入り会は中止。体験の方にも想いが届くことなく終わりました。

## ③ サークル活動だけでなく、日常の子どもさんとの生活で「困っていること・心配なこと・気になることがあれば自由にお書きください。」

- ・外出することが減り、同年代の子との交流がなく、お家あそびばかりになっているので、今後同年代の子たちと仲良くあそべるか不安です。
- ・集まってあそぶことがないので、どうしても家の中で1日過ごしている人が多いので、子どもの運動不足などが気になります。(テレビの時間が増えてしまう)
- ・最近公園のすべり台がずっと(12月頃から?)使用不可(テープが巻いてある)になっていて、いつ使えるようになるのか?子どもが理由がわかっていないのですぐに使用したがります。
- ・イベント等がないので、家で親子だけで過ごすことが多く煮詰まる。
- ・深刻ではないが、どこにも出かけるにも気をつかうこと。
- ・サークルや幼稚園の園庭開放中止でお友だちとあそぶ機会が減る。
- ・3歳の娘がマスクをつけるのを嫌がる。
- ・あそびに行ける場所も少なく、お家に引きこもっているため、母親のストレスも少なからずある。
- ・室内のあそび場もほとんど開いていないし、気になって使わないこともあり、寒い日が困る。公園も5℃以下だと長時間は無理。
- ・保育園に行っておらず、支援センターもお休みで子どもの運動不足やほかの子と関わることがないので、成長面も心配しています。暖かい日は友だちを誘って公園に行ってもストレスにならないようにしてあげようとは思いますが、まだまだ寒く毎日とはいきません。
- ・集中対策期間に入ってから、もうずっと平日は母子2人で家で過ごしています。春から幼稚園、家の中での生活リズムこそしっかりしてきたものの、春になりいきなり多くのお友だちに囲まれ、

人見知りこそないものの、お友だちとの距離感や付き合い方がうまくやっけていけるかとても心配。

- ・トイレトレーニングの時期、イヤイヤ期の対応。私の子はサークルに上の子の時から行っているけど、なかなか友だちと関わろうとしないので心配。上の子は全くそんなことがなかったので、余計に心配。
- ・出かけるところが限られている。
- ・なかなか大人数で集まることが難しいので寂しいという声をよく聞きます。また、冬の寒い時期は長時間の公園あそびはできず屋内施設はあいていないので「行くところがないねえ」と話している。
- ・上の子のイヤイヤ期&赤ちゃん返り。日によってママじゃなきゃイヤ！！パパじゃなきゃイヤがあるので、わがままに感じてしまいます。
- ・人それぞれコロナに対する価値観が違うので、マスクをすれば良い？室内は心配？外遊びならいいなど、友だちとあそぶにも簡単にあそべなくなっている。

## MaMa ぽっけメンバーからサークルさんへのメッセージ

- ・個人的に入園前までが子育てがしんどかったので、読みながらギュッとになりました。ウイルスの活動が弱まるあったかい気候まであと少しです。良いお母さんじゃなくていいから、テキトーでもサボっても元気で過ごせますように。
- ・100%は無理だけど、通信やこのメッセージを通して「困った」「不安」を解消できるよう願っています。
- ・毎年この時期は、代表や役員交代でのお悩みが定番ですが、今年は断然、コロナ禍で仲間づくりが進められない「メンバー不足」が困りごとの中心ですね。私がサークルに入ったときのことをふりかえてみると、同年代の子どもをもつ人と知り合いたい！という気持ちはありましたが、どうして良いかわからず、知り合いから「サークルができるから来てみないか」と誘ってもらって参加しました。やっぱり「ロコミ」は強いです。サークルの場だけでなく、出会える場面をみんなで作りたいですね。
- ・私が代表をしていた時、サークルの事に必死になり我が子が何か言っても「ちょっと待ってて」と言っていたことがあったなあ～でも、そんな時には必ず、他のママたちが我が子を見ていてくれて、活動できていた様に思います。相談できる人がたくさんいたらいいアイデアが絶対うかぶはずですよ～。

## そこで、MaMa ぽっけが考えたこれからのサークル支援について

### その1

子育て支援センター・公民館・区社協さんと協力して、子育てサークル活動をアピールできる案内を作成したり、サークルメンバーさんの手づくりのサークル紹介ポスターを利用して、サークルのことを知らない親子さんに情報を届けるお手伝いをします！

### その2

4月には、新しい代表さんたちとの情報交換を、5月18日（火）合同サークル体験会を開催します！皆さんにあらためて、呼びかけ・お知らせをしますので、楽しみにしててくださいね＼(^o^)/

サークル運営で困ったら、いつでも MaMa ぽっけに声をかけてくださいね。

MaMa ぽっけメンバーからの応援動画は、こちらから見てね！ →→→→

